

原発事故から10年 問われるもの ～大熊の被害者の訴え～

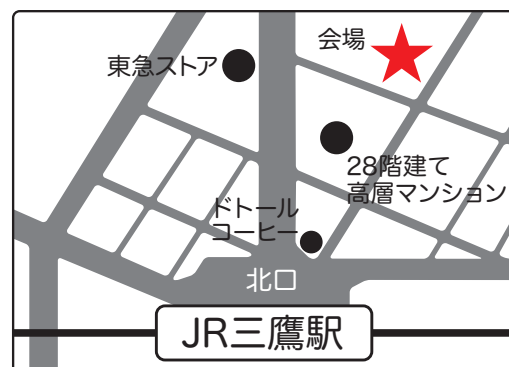
●**講師：木村紀夫さん** 東日本大震災で事故を起こした福一原発が立地する福島県大熊町で生まれ育つ。津波で家族3人を亡くし、父親と妻の遺体は震災後2か月以内に発見されるが、次女の汐風(ゆうな)さんの遺骨の一部が発見されたのは震災から5年9か月後。自身の体験から防災と現代社会の豊かな生活への疑問について発信している。

日時

2021年3月20日(土)
14:00～16:30 (13:30開場)

会場

かたらいの道市民スペース
JR中央線三鷹駅北口徒歩5分
(東京都武蔵野市中町1-11-16
武蔵野タワーズ スカイクロスタワー内)



三鷹駅北口を出てドトールコーヒーの右側の道を直進。しばらくすると並木道になります。左側にローソンが見えたら、そのすぐ奥が会場入口です。

●ご来場の方：申込不要です。直接会場にお越しください。

マスク着用、アルコール消毒、検温にご協力ください。

●オンライン参加の方：メールにてお申込みください。

折り返しZOOMのURLをご案内します。申込先: musashino.smile@gmail.com

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては講師がZOOM出演になる場合があります。

むさしのスマイル

主催・お問合せ

むさしのスマイル事務局

Tel. 080-4630-0311



むさしのスマイル
ホームページ
musashino-smile.org